MERA

Quality for Patient

Moistrap

気管切開患者用人工鼻　**ソフィットベント**

ソフィットベント SV-S

ソフィットベント SV-L

ソフィットベント SV-LO2

ソフィットベント SV-LO2U

BabyO2

酸素投与キット　**メラ酸素供給チューブ**

VFチューブLC付
アタッチメント(SV-L)

VFチューブSC付
アタッチメント(SV-S)

VFチューブSC
VFチューブLC

VFチューブSC 80cm
VFチューブSC付
アタッチメント(SV-S)80cm

VFチューブLG付
アタッチメント(SV-L)

VFチューブSG付
アタッチメント(SV-S)

VFチューブSG
VFチューブLG

人工鼻　**モイストラップ**

モイストラップ M-S3.0

モイストラップ M-S3.5

モイストラップ M-S15

モイストラップ M-MS

モイストラップ M-MB

モイストラップ M-LS

モイストラップ M-LB

呼吸回路除菌用フィルタ
バクトキャッチャ

バクトキャッチャ BC-L

単回使用人工鼻用フィルタ　モイストラップF（GSコネクタ無）

モイストラップ F　MF-SS-N

モイストラップ F　MF-MS-N

モイストラップ F　MF-LS-N

モイストラップ F　MF-SB-N

モイストラップ F　MF-MB-N

モイストラップ F　MF-LB-N

単回使用人工鼻用フィルタ　モイストラップF（GSコネクタ無・エルボコネクタ付）

モイストラップ F　MF-SS-NE

モイストラップ F　MF-MS-NE

モイストラップ F　MF-LS-NE

単回使用人工鼻用フィルタ　モイストラップF（GSコネクタ内蔵）

モイストラップ F　MF-SS

モイストラップ F　MF-MS

モイストラップ F　MF-LS

モイストラップ F　MF-SB

モイストラップ F　MF-MB

モイストラップ F　MF-LB

Quality for Patient

日本の医療現場の声に応えました。

- 機能毎にはっきりと色分けをしています。
- モイストラップシリーズ、モイストラップFシリーズには推奨する“一回換気量（mL）”を記載しています。
- 使用開始（日、時）を記載出来るスペースがあります。
- 装着方向が解り易い様に取付方向を示す矢印が記載されています。
- ギアードスイベルコネクタを内蔵したタイプ（回路ねじれ防止）と内蔵していないタイプの2種類があります。
- すべての製品を滅菌しています。（メラ酸素供給チューブを除く）
- 気管切開患者用人工鼻には大人用サイズに加え小児専用サイズを取り揃えています。

Quality for Patient

五葉のクローバーにこめられた想い

患者目線に立った製品群

「Quality for Patient」は文字通り、「患者のための品質」の提供であり、使用する患者、麻酔科医、看護師、呼吸療法士、臨床工学技士など病院スタッフに「使い易く安全で、高品質」な医療機器を提供したい気持ちを「5枚葉クローバー」として新しくシンボルに致しました。

水分損失とは？

人工鼻の仕組み

呼気時に人工鼻内部の加湿エレメントが、患者の呼気に含まれる熱と水分を捕捉し、これらを利用して人工呼吸器からの乾いた吸気が加温・加湿されます。

解説

（図1）人工鼻は患者からの呼気が加湿エレメントに吸湿され、それを吸気時に戻します。
（図2）人が呼吸している状態をシミュレーションしています。（ISO規格 9360-1:水分損失試験）
（図3）呼吸からも水分が抜けてしまいます。人工鼻は水分損失を抑える効果があります。

（例）一回換気量:Vt500mL　呼吸回数:15回/minの時、24時間で失った水分量が79gの場合

■計算方法

79g=79,000mg
24時間の総呼吸量=500×15×60×24=10,800,000mL=10,800L
水分損失=79,000/10,800=7.3mg/L

この数値の意味するところは、
呼気1L当たり7.3mgの水分を失うという事です。

もし、人工鼻を加湿性能だけで見たとしたら水分損失‘0’の製品が最高と言うことになりますが、人工鼻には加湿性能以外にも{抵抗}{重量}{死腔}{安全性※1}{操作性※2}など患者様に適した製品を選択して頂くことが重要です。

※1（ラベル表示ページ参照）　※2（ギアードスイベルコネクタページ参照）

■加湿性能として表示出来ない理由

人工鼻の加湿性能をより正しく表現するために最新のISO規格9360-1,2で測定するようになっています。（水分損失を求めるようになっています。）

①従来の測定装置より温度管理の誤差幅が小さくなっています。

②気管切開患者用人工鼻を測定出来ない。（従来の測定装置では、人工呼吸器につながれた患者のイメージモデルで、今回の測定装置は自発のある患者をイメージしたモデル）

③大まかなイメージとしては、加湿性能≒（人工鼻装着位置温度の絶対湿度）-水分損失で表せます。しかし、絶対湿度は温度により変化します。

流量抵抗について

●弊社カタログに記載している流量抵抗は、水分損失試験を24時間行なった後（使用後）に測定しています。

●一般的には、使用開始時が一番抵抗が低く、時間と共に加湿エレメント自体が水分を含み、抵抗が上がってきます。又、患者の呼気には分泌物を含む場合がありますので臨床現場ではカタログ値よりも高くなると予想されます。

添付文書内の特に重要な記載についての解説

※当社添付文書より一部抜粋

[併用医療機器]

①本品をネブライザー又は加温加湿器と併用しないこと。
［流量抵抗の上昇、あるいは閉塞により、換気が行えないおそれがある。］

[解説]

PMDA医療安全情報（No.7 2009年1月）が出ております。
『人工呼吸器の取扱い時の注意について（その1）』
項目、（②人工鼻と加温加湿器の併用禁忌について）

※添付文書を必ずご確認ください。

Sofitvent

Heat and Moisture Exchangers

気管切開患者用人工鼻

ソフィットベント

オプションのメラ酸素供給チューブとの組み合わせで酸素療法の必要な患者へ酸素を供給する事が可能です。
ソフィットベントは患者の行動範囲を拡大することができます。

■ソフィットベントSV-L/SV-LO2

ソフィットベントSV-LO2は上面に吸引用スリットを備えています。

■ソフィットベントSV-LO2U

様々なタイプの酸素チューブに接合できます。
酸素ポート(太)が回転するので、チューブの捻じれが補正できます。

■ソフィットベントSV-S

新生児から小児まで使用できる気管切開患用人工鼻です。
高さを低く抑えた設計になっていますので、小児用気管切開チューブとの組み合わせが最適です。

■ソフィットベントBabyO2

小児気管切開患者の QOL を考えた、全く新しい赤ちゃん用の人工鼻です。

規格/型式	SV-L	SV-LO2	SV-S	SV-LO2U	SV-BO2 DG/SV-BO2 DO
一回換気量(mL)	50～	50～	35～250	50～	20～150
死腔量(mL)	10	10	6	10	6
水分損失(mgH_2O/L air)	12.9(Vt 500mL)	12.9(Vt 500mL)	13.6(Vt 250mL)	12.9(Vt 500mL)	15.0 (Vt 150mL) 13.5 (Vt 100mL)
流量抵抗(hPa)	0.27(30L/min)	0.27(30L/min)	0.16(10L/min)	0.27(30L/min)	0.1 (5L/min) 0.2 (10L/min) 0.3 (15L/min)
重量(g)	5	6	3	6	4.5
コネクタサイズ(内径mm)	患者側 ID 15	患者側 ID 15	患者側 ID 15	患者側 ID15	患者側 ID 15
滅菌方法	EOG滅菌	EOG滅菌	EOG滅菌	EOG滅菌	EOG 滅菌
商品コード	0025606101	0025606201	0025606301	0025606601	0025606501/0025606401
JANコード	14806019604603	14806019604610	14806019604627	14806019611960	14806019611892/14806019611885
包装単位(箱)	30個	30個	30個	30個	30 個

Oxygen Supply Kit

Oxygen Tube

ソフィットベントSV-S
＋
VFチューブSC付アタッチメント（SV-S）

ソフィットベントSV-L
＋
VFチューブSC付アタッチメント（SV-L）

ソフィットベントSV-LO2
＋
VFチューブLC

酸素投与キット

メラ酸素供給チューブ

軽くて、目立たない酸素供給アタッチメントです。
ソフィットベント（SV-L、SV-S）各タイプ専用の酸素供給アタッチメントをご用意しました。

型 式

●VFチューブLC付アタッチメント（SV-L）

●VFチューブSC付アタッチメント（SV-S）

●VFチューブLC

●VFチューブSC
（低流量で使用する際のチューブの扱い易さを考慮しました。）

●VFチューブSC
（低流量で使用する際のチューブの扱い易さを考慮しました。）

組み合わせ製品（別売）

●SV-L

●SV-S

●SV-LO2

●SV-LO2

●SV-BO2

参考データ

VFチューブLC付アタッチメント（SV-L）

酸素（L/min）	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
酸素濃度（%）	26	29	32	35	38	41	43	46	48	50

●一回換気量：500mL　●呼吸回数：15回/min

VFチューブSC付アタッチメント（SV-S）

酸素（L/min）	1	2	3	4	5
酸素濃度（%）	25	29	33	36	39

●一回換気量：250mL　●呼吸回数：20回/min

VFチューブLC

●ソフィットベントSV-LO2とVFチューブLCの吸気酸素濃度

酸素（L/min）	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
酸素濃度（%）	26	30	33	36	39	43	47	50	52	54

●一回換気量：500mL　●呼吸回数：15回/min

VFチューブSC

●ソフィットベントSV-LO2とVFチューブSCの吸気酸素濃度

酸素（L/min）	1	2	3	4	5
酸素濃度（%）	26	31	35	39	43

●一回換気量：250mL　●呼吸回数：20回/min

VFチューブSC/SG

●ソフィットベントSV-BO2とVFチューブSCの吸気酸素濃度

酸素（L/min）	0.1	0.2	0.3	0.4	0.5	0.6
酸素濃度（%）	22~23	23~25	24~27	26~29	33~35	43~45

●一回換気量：100mL　●呼吸回数：20回/min　●I：E比=1：2

吸気酸素濃度は使用環境により変化します。動脈血酸素飽和度のモニタリング等によりコントロールしてください。

商品コード	型　式	チューブ（色）	包装単位（箱）	用　途
0025632101	VFチューブLC付アタッチメント（SV-L）※1	透明	5個	SV-L用アタッチメント（酸素供給チューブ付）
0025632201	VFチューブLG付アタッチメント（SV-L）※1	緑	5個	SV-L用アタッチメント（酸素供給チューブ付）
0025632501	VFチューブSC付アタッチメント（SV-S）※1	透明	5個	SV-S用アタッチメント（酸素供給チューブ付）
0025632601	VFチューブSG付アタッチメント（SV-S）※1	緑	5個	SV-S用アタッチメント（酸素供給チューブ付）
0025632701	VFチューブSC付アタッチメント（SV-L）80cm ※2	透明	5個 1)	SV-S用アタッチメント（酸素供給チューブ付）
0025631101	VFチューブLC ※1	透明	5個 1)	SV-LO2・メラスピーチバルブ用
0025631201	VFチューブLG ※1	緑	5個 1)	SV-LO2・メラスピーチバルブ用
0025631301	VFチューブSC ※1	透明	5個 1)	SV-LO2・SV-BO2・メラスピーチバルブ用
0025631001	VFチューブSC 80cm ※2	透明	5個 1)	SV-LO2・SV-BO2・メラスピーチバルブ用
0025631401	VFチューブSG ※1	緑	5個 1)	SV-LO2・SV-BO2・メラスピーチバルブ用
0025635201	酸素用アダプタ	—	5個 2)	流量計接続用

※1 チューブの長さ：200cm　チューブ端内径（流量計側）：5.6mm
※2 チューブの長さ：80cm　チューブ接続口内径（流量計側）：5.6mm　VFチューブの内部はルーメン構造にはなっていません。

1）延長アダプタが1袋に1個付属
2）VFチューブLCが1箱に1本付属

Moistrap F

Heat and Moisture Exchangers Filter （Swivel Connector Built-in）

単回使用人工鼻用フィルタ

モイストラップF （GSコネクタ内蔵）

ギアードスイベルコネクタ（回転コネクタ）内蔵の人工鼻です。
S・M・Lの3種類のサイズには、直・曲の2種類のタイプがあり全ての製品にサンプリングポートを備えています。

■ギアードスイベルコネクタ

- 呼吸回路のねじれによる患者への負担を軽減。
- 取り外しが容易。
- コスト削減、死腔減少。

規格/型式		MF-SS	MF-SB	MF-MS	MF-MB	MF-LS	MF-LB
一回換気量(mL)		50～250	50～250	150～1000	150～1000	200～1500	200～1500
死腔量(mL)		12	13	25	26	35	39
水分損失(mgH2O/L air)		9.1(Vt 250mL)	9.1(Vt 250mL)	7.3(Vt 500mL)	7.3(Vt 500mL)	5.8(Vt 500mL)	5.8(Vt 500mL)
流量抵抗(hPa)	吸気	0.7(15L/min)	0.7(15L/min)	1.3(30L/min)	1.3(30L/min)	0.8(30L/min)	0.8(30L/min)
	呼気	0.7(15L/min)	0.7(15L/min)	1.3(30L/min)	1.3(30L/min)	0.8(30L/min)	0.8(30L/min)
重量(g)		13	14	23	24	33	35
※1 コネクタサイズ(mm)		患者側 ID15 OD22 回路側 OD15	患者側 ID15 OD22 回路側 OD15	患者側 ID15 OD22 回路側 OD15	患者側 ID15 OD22 回路側 OD15	患者側 ID15 OD22 回路側 OD15	患者側 ID15 OD22 回路側 OD15
※2 濾過効率(%)		99.9+	99.9+	99.9+	99.9+	99.9+	99.9+
滅菌方法		EOG滅菌	EOG滅菌	EOG滅菌	EOG滅菌	EOG滅菌	EOG滅菌
商品コード		0025610101	0025610201	0025610301	0025610401	0025610501	0025610601
JANコード		14806019604634	14806019604641	14806019604658	14806019604665	14806019604672	14806019604689
包装単位(箱)		20個	20個	20個	20個	20個	20個

※1 ID:内径(mm) OD:外径(mm)　※2 Nelson Laboratories の試験結果による。

Moistrap F

Heat and Moisture Exchangers Filter

エルボコネクタ付

(例)MF-MS-NE
Eが付いた型式はエルボコネクタが付属されています。

単回使用人工鼻用フィルタ

モイストラップF (GS無)

回転コネクタなしの人工鼻です。
直タイプ(SS、MS、LS)には“エルボコネクタ付”があります。

規格/型式		MF-SS-N	MF-SB-N	MF-MS-N	MF-MB-N	MF-LS-N	MF-LB-N
一回換気量(mL)		50～250	50～250	150～1000	150～1000	200～1500	200～1500
死腔量(mL)		12	13	25	26	35	39
水分損失(mgH2O/L air)		9.1(Vt 250mL)	9.1(Vt 250mL)	7.3(Vt 500mL)	7.3(Vt 500mL)	5.8(Vt 500mL)	5.8(Vt 500mL)
流量抵抗(hPa)	吸気	0.7(15L/min)	0.7(15L/min)	1.3(30L/min)	1.3(30L/min)	0.8(30L/min)	0.8(30L/min)
	呼気	0.7(15L/min)	0.7(15L/min)	1.3(30L/min)	1.3(30L/min)	0.8(30L/min)	0.8(30L/min)
重量(g)		13	14	23	24	33	35
※1 コネクタサイズ(mm)		患者側 ID15 OD22 回路側 OD15	患者側 ID15 OD22 回路側 OD15	患者側 ID15 OD22 回路側 OD15	患者側 ID15 OD22 回路側 OD15	患者側 ID15 OD22 回路側 OD15	患者側 ID15 OD22 回路側 OD15
※2 濾過効率(%)		99.9+	99.9+	99.9+	99.9+	99.9+	99.9+
滅菌方法		EOG滅菌	EOG滅菌	EOG滅菌	EOG滅菌	EOG滅菌	EOG滅菌
商品コード		0025611101	0025611201	0025611301	0025611401	0025611501	0025611601
JANコード		14806019607291	14806019607307	14806019607314	14806019607321	14806019607338	14806019607345
包装単位(箱)		20個	20個	20個	20個	20個	20個

■エルボコネクタ付

規格/型式	一回換気量(mL)	死腔量(mL)	水分損失(mgH2O/L air)	流量抵抗(hPa) 吸気	流量抵抗(hPa) 呼気	重量(g)	※1コネクタサイズ(mm)	※2濾過効率(%)	滅菌方法	商品コード	JANコード	包装単位(箱)
MF-SS-NE	50～250	21	9.1(Vt 250mL)	0.7(15L/min)	0.7(15L/min)	23	患者側 ID15 OD22 回路側 OD15	99.9+	EOG 滅菌	0025611701	14806019607352	20個
MF-MS-NE	150～1000	34	7.3(Vt 500mL)	1.3(30L/min)	1.3(30L/min)	33				0025611801	14806019607369	
MF-LS-NE	200～1500	44	5.8(Vt 500mL)	0.8(30L/min)	0.8(30L/min)	43				0025611901	14806019607376	

※1 ID:内径(mm) OD:外径(mm)　※2 Nelson Laboratoriesの試験結果による。

Moistrap

Heat and Moisture Exchangers

人工鼻

モイストラップ

■モイストラップ M-S3.0/M-S3.5

気管チューブのスリップジョイントを外して直接接続して使用する回路用人工鼻です。

■モイストラップ M-S15

15mmオスコネクタに接続して使用する回路用人工鼻です。サンプリングポートを使用してサンプリングチューブと接続できます。

■モイストラップ M-MS/M-MB/M-LS/M-LB

ギアードスイベルコネクタ(回転コネクタ)内蔵の回路用人工鼻です。2種類のサイズには、それぞれにサンプリングポートがついていて直・曲の2種類から選択してご使用いただけます。

規格/型式	M-S3.0	M-S3.5	M-S15	M-MS	M-MB	M-LS	M-LB
一回換気量(mL)	10～50	10～50	15～75	50～600	50～600	150～1500	150～1500
死腔量(mL)	2.7	2.8	3.1	11	11	25	24
水分損失(mgH_2O/L air)	7.6(Vt 50mL)	7.6(Vt 50mL)	9.4(Vt 75mL)	10.9(Vt 500mL)	10.9(Vt 500mL)	7.9(Vt 500mL)	7.9(Vt 500mL)
流量抵抗(hPa)	1.9(5L/min)	1.4(5L/min)	吸気 0.7(10L/min)	吸気 0.8(30L/min)	吸気 0.9(30L/min)	吸気 0.5(30L/min)	吸気 0.5(30L/min)
			呼気 0.7(10L/min)	呼気 0.8(30L/min)	呼気 0.9(30L/min)	呼気 0.4(30L/min)	呼気 0.5(30L/min)
重量(g)	4	4	6	13	14	23	24
コネクタサイズ(mm)	患者側OD3.0 回路側OD15	患者側OD3.5 回路側OD15	患者側ID15 回路側OD15	患者側ID15、OD22 回路側OD15	患者側ID15、OD22 回路側OD15	患者側ID15、OD22 回路側OD15	患者側ID15、OD22 回路側OD15
滅菌方法	EOG滅菌	EOG滅菌	EOG滅菌	EOG滅菌	EOG滅菌	EOG滅菌	EOG滅菌
商品コード	0025600101	0025600201	0025600301	0025600401	0025600501	0025600601	0025600701
JANコード	14806019604535	14806019604542	14806019604559	14806019604566	14806019604573	14806019604580	14806019604597
包装単位(箱)	20個	20個	20個	20個	20個	20個	20個

Bactcatcher

Breathing System Filters

BC-L

呼吸回路除菌用フィルタ

バクトキャッチャ

バクトキャッチャは人工呼吸器又は麻酔システム（麻酔器）と呼吸回路の間に取り付けて、ご使用いただけます。
ラベルには使用開始の記録が残せるメモスペースが備わっています。

■バクトキャッチャ BC-L

人工呼吸器、麻酔システム（麻酔器）の吸気・呼気口に接続し人工呼吸器、麻酔システムを汚染から保護します。

（ID：内径　OD：外径）

フィルタ原理

フィルタはポリプロピレンの板状繊維からなる不織布帯電フィルタ（エレクトレットフィルタ）です。ポリプロピレンは疎水性であり、繊維１本１本に半永久電荷を持つように作られています。1μm以下の微細な細菌やウィルスはエレクトレットによる静電作用により繊維上に引き寄せられ、衝突し、捕集されます。

仕様

規格/型式		BC-L
一回換気量の範囲（mL）		～1500
内容積（mL）		66
流量抵抗（hPa）	吸気	0.5（30L/min） 1.2（60L/min）
	呼気	0.5（30L/min） 1.2（60L/min）
重量（g）		33.5
コネクタサイズ（mm）		患者側ID15 OD22/機械側ID22
※濾過効率（%）		99.9+
滅菌方法		EOG滅菌
商品コード		0025616101
JANコード		14806019604696
包装単位（箱）		20個

※ Nelson Laboratoriesの試験結果による。

ギアードスイベルコネクタ

- 呼吸回路のねじれによる患者負担の軽減
- 取り外しが容易
- コスト削減、死腔の減少
  （新たに回転コネクタを必要としません）

コネクタ姉妹品

メラブリージングコネクタ エルボコネクタ（ポート付）

メラブリージングコネクタ エルボコネクタギアードスイベル
メラブリージングコネクタ エルボコネクタ（ポート無）

世界初、ギアードスイベルコネクタ採用

余分な力を使わずに取り外しでき、患者への負担を軽減できます。
又、取り付け時には、より確実な嵌合が得られます。

特許番号：第4866631号

ソフィット（気管切開チューブ）とソフィットベントの脱着方法

①つけるとき　装着時には、人工鼻を時計回転方向にひねりながら押し込みますと強い嵌合が得られ、外れにくくなります。

②外すとき　脱着時には、人工鼻を同じく時計回転方向にひねりながら引き抜くと容易に外すことができます。

注意 人工鼻をひねった際、気管切開チューブが回転しない様にしっかりと把持してください。

ラベル表示について

■単回使用

■型式
（例）
MF-MS-NE
GSコネクタなし
エルボコネクタ付
S:直　B:曲
サイズ（S、M、L）
販売名の略式

■販売名

■装着方向
●矢印の方向が患者側になります。
（バクトキャッチャは、矢印の方向が器械側になります。）

患者側
モイストラップF
フィルタ付人工鼻
MF-MS-NE
VT150-1000mL
使用開始　日　時～
②

■使用開始記入欄
●使用開始日時を記入する事によって交換時期が一目でわかります。

■推奨一回換気量(Vt)
●新しく配属になったスタッフも推奨使用範囲を正しく理解し使用できます。

■名称
●人工鼻とフィルタ付人工鼻の識別ができます。

■色
●フィルタ付人工鼻（ブルー）
●人工鼻（グリーン）
●呼吸回路除菌用フィルタ（オレンジ）

※気管切開患者用人工鼻にはラベルはありません。一部の人工鼻には、スペースの関係上ラベルの表記が異なります。

人工鼻はバランスが大事

人工鼻はご使用になる患者や使用環境によって、最適な物を選択する必要があります。
下のグラフはある患者に2つサイズを使用した評価比較です。

例 1）人工鼻・大

評価項目	5段階評価	評価点
水分損失（加湿性能）	0（多）―5（少）	5
死腔	0（多）―5（少）	2
重量	0（重）―5（軽）	1
抵抗	0（高）―5（低）	4
フィルタ性能	0（除去率低）―5（除去率高）	4

解説1）加湿性能は高くなりますが、死腔と重量が増大します。

例 2）人工鼻・小

評価項目	5段階評価	評価点
水分損失（加湿性能）	0（多）―5（少）	2
死腔	0（多）―5（少）	5
重量	0（重）―5（軽）	4
抵抗	0（高）―5（低）	2
フィルタ性能	0（除去率低）―5（除去率高）	3

解説 2）小型・軽量ですが、抵抗があがり、加湿性能が低下します。

※何か一つの項目に囚われすぎると患者にとってデメリットが大きくなる事があります。

（性能評価の一例）

関連商品

加温・加湿専用水　カームピュアー呼吸治療器

院内感染対策、看護業務の効率化に貢献する、ソフトな呼吸治療器システムです。（閉鎖式加湿システム）

■特長

- ●バッグ容量は、250mL、500mL、800mL、の3種類で、短期または長期の使用に合わせて使い分けることができます。
- ●2種類のアダプターを使い分けることにより、ヒューミディファイヤー（気泡式）とネブライザー（エアロゾル式）が1袋のバッグでできます。
- ●加湿吸入専用水を封入したバッグは、高圧蒸気滅菌済みでエンドトキシンフリーです。
- ●バッグのアダプタ接続部は、ソフトフィルムになっており接続が容易です。

ヒューミディファイヤー方式（気泡式）

高い安全性と使い良さが特長です。

■特長

- ●回転補助突起が小さいので、バッグや流量計への取り付けがし易く、確実です。
- ●“クリック羽”でネジの緩み（逆回転）防止とバッグへの正常取り付けが確認できます。
- ●チューブの閉塞などで、内圧が20～35kPa以上になるとアラームが鳴ります。

ネブライザー方式（エアロゾル式）

確実な接続と確かな性能です。

■特長

- ●ネブライザーは0.3～8ミクロンの粒子が90%を占め十分な効果があります。
- ●吸入酸素濃度は35%、40%、45%、50%、60%、80%、98%、にコントロールできます。

注）恒圧式流量計をご使用下さい。

ヒータ RH-1 (SC,QC)

●ヒータ RH-1と組み合わせて加温ネブライザーとして使用できます。

気管切開チューブ ソフィットフレックス　気管切開チューブ ソフィットラブ

吸引ライン埋込み×気管後壁側吸引の1重管タイプ

■特長

●吸引ラインをカニューレに埋め込みました。吸引ラインの張り出しがないため、気管切開口への刺激を軽減しています。

●カニューレ湾曲の外側に吸引穴があるため、仰臥位でしっかりと分泌物の吸引ができる設計です。

●ネックプレートは全体を柔軟なつくりにしました。これにより、ネックプレートに可動性を持たせ皮膚への低刺激を実現しました。

●ネックプレートの皮膚接触面側には細かな凹凸加工を施しました。

●呼吸回路などの他の機器との脱着を容易にするつばを15mmコネクタの肩に付けました。

カフ付き、窓付きのバリエーションを充実させた、新生児・小児の1重管タイプ

■特長

●新生児用14型式、小児用41型式と全55型式から患者様の成長にあったタイプをご用意しています。

●新生児用ラブNと小児用ラブPでネックプレートの形状は2タイプあります。

●新生児、小児から発声練習ができるように窓付タイプもラインナップしています。

●スピーチバルブの誤接続を防止する安全設計を施してあります。

気管切開チューブ メラ ソフィット

2重管タイプの大人用。経験に裏打ちされた特徴の数々。

■特長

●スピーチバルブの誤接続防止安全設計を施してあります。

●外カニューレと内カニューレの2重管構造になっています。内カニューレのみを外して、洗浄、消毒することができますので感染の危険を抑えることができます。

●窓付タイプでは2重管の状態でスピーチバルブを接続することができます。

●窓のあるタイプの外カニューレに窓のない内カニューレを組み入れることで一時的に窓を塞ぐことができます。

気管切開チューブ メラ ソフィット クリア

急性期から慢性期までフルラインアップ。“メラ ソフィット クリア”より優しく、より安全に。

■特長

●ディッピング製法によって仕上げられたカフは膜厚が均一なため加圧時の歪みやしわの発生を抑えています。

●左右独立跳ね上げ可能なフラップ式ネックプレートは切開創の清拭や固定テープ、ガーゼの交換を容易にします。

●スピーチバルブの誤接続防止安全設計を施してあります。

●吸引ラインの断面は楕円形のチューブを採用して、比較的大きな内腔を確保しています。

正しい接続位置の確認

[オペ室/ICUにて]

●モイストラップ　●モイストラップF
●バクトキャッチャ

[ICU]

●バクトキャッチャ
加温加湿器と呼吸回路除菌用フィルタ取付け位置

●ソフィットベント
気管切開患者用

ソフィットベント	認証番号:221AABZX00197000
モイストラップ	認証番号:221AABZX00198000
モイストラップF	認証番号:22200BZX00837000
バクトキャッチャ	認証番号:221ADBZX00106000
エルボコネクタ	認証番号:226AABZX00055000
メラ 酸素供給チューブ	認証番号:224ADBZX00097000
メラ　ソフィット（気管切開チューブ）	認証番号:21600BZY00063000
メラ　ソフィット　クリア	認証番号:21500BZY00462000
ソフィットフレックス	認証番号:222AABZX00087000
カームピュアー	承認番号:21600BZY00420000
カームピュアーヒータ　RH-1	認証番号:219ALBZX00010000
ソフィットラブ	認証番号:222AABZX00087000

MERA 泉工医科工業株式会社

製造業者　国名:フィリピン
MERASENKO CORPORATION

■本社：〒113-0033 東京都文京区本郷3-23-13　TEL：03-3812-3251（代）　FAX：03-5689-5829

札幌支店
〒060-0031 北海道札幌市中央区北一条東4-8-1 サッポロファクトリー・フロンティア館4階
TEL.011-210-2720　FAX.011-210-2721

東北支店
〒982-0014 宮城県仙台市太白区大野田4-9-6
TEL.022-748-1225　FAX.022-308-8820

青森営業所
〒030-0919 青森県青森市はまなす2-16-15
TEL.017-726-6730　FAX.017-737-0137

盛岡連絡事務所
〒020-0834 岩手県盛岡市永井22地割3-130　コーポ芳本102
TEL.019-601-4622　FAX.019-601-4623

福島連絡事務所
〒960-0112 福島県福島市南矢野目字荒屋敷58-10 企業情報福島ビル1階
TEL.024-555-6601　FAX.024-555-6602

関東支店
〒331-0062 埼玉県さいたま市西区土屋584−2 指扇駅前ビル1階
TEL.048-623-1530　FAX.048-623-1531

松本営業所
〒399-0007 長野県松本市石芝3-1-1 石芝ビル101号
TEL.0263-29-1366　FAX.0263-29-1367

新潟連絡事務所
〒950-2028 新潟県新潟市西区小新南1-2-7 ウエルズ小新C号室
TEL.025-201-3221　FAX.025-232-9105

東京支店
〒113-0033 東京都文京区本郷3-43-16　コア本郷ビル4階
TEL.03-3812-3331　FAX.03-3812-3332

つくば営業所
〒305-0821 茨城県つくば市春日3-5-20
TEL.029-852-7310　FAX.029-855-7175

横浜営業所
〒222-0033 神奈川県横浜市港北区新横浜3-23-3 新横浜AKビル3F
TEL.045-476-8850　FAX.045-476-8859

中部支店
〒451-0064 名古屋市西区名西2-33-10 東芝名古屋ビル8階
TEL.052-529-2100　FAX.052-529-2102

静岡営業所
〒422-8005 静岡県静岡市駿河区池田59-1
TEL.054-287-7081　FAX.054-287-7082

金沢営業所
〒920−0057 石川県金沢市桜田町2-87
TEL.076-224-7717　FAX.076-224-7727

関西支店
〒540-0005 大阪府大阪市中央区上町1-24-2
TEL.06-6764-8030　FAX.06-6764-8040

中四国支店
〒731-0113 広島県広島市安佐南区西原1-3-8
TEL.082-850-1680　FAX.082-871-2370

岡山営業所
〒701-0205 岡山県岡山市南区妹尾2355-1
TEL.086-209-0071　FAX.086-209-0073

四国連絡事務所
〒760-0077 香川県高松市上福岡町816−1　マルエイビルⅡビル
TEL.087-861-2146　FAX.087-861-2150

九州支店
〒812-0896 福岡県福岡市博多区東光寺町1-1-14
TEL.092-474-0381　FAX.092-411-1325

南九州営業所
〒890-0055 鹿児島県鹿児島市上荒田町25-11 メゾン林A103
TEL.099-256-7843　FAX.099-256-4789

注意 ご使用前に必ず添付文書をよくお読みになってからご使用ください。

■常に研究・改良に努めておりますので、仕様の一部を変更する場合があります。あらかじめご了承下さい。

●2022/8月/1500 ●不許複製 ●A-20 ●S-4 ●BA-0049-05

www.mera.co.jp/